

都 道 府 県  
保 健 所 設 置 市  
市 町 村  
特 別 区

衛生主管部局、熱中症予防対策担当部局 御中

厚生労働省健康局健康課  
環境省大臣官房環境保健部環境安全課  
環境省水・大気環境局大気環境課大気生活環境室

### ワクチン接種会場における熱中症予防対策の推進について

平素より新型コロナウイルス感染症への対応及び熱中症予防対策の推進につきましては格別の御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

また、新型コロナワクチン接種（以下「ワクチン接種」という。）についても、円滑な実施に御尽力いただいておりますことに、重ねて感謝申し上げます。

今後、夏以降も引き続きワクチン接種のために、接種会場へ多くの高齢者を含む住民の方々が訪れることが予定されています。そのような中、熱中症は、例年、暑さに慣れる前の梅雨明け後の7月下旬から8月上旬にかけて多発する傾向があります。特に高齢者は熱中症にかかりやすく、熱中症により亡くなられた方の約9割を占めます。

今後、夏を迎えて一層気温が上昇することや感染予防対策として定期的な換気を行うこと等に伴い、接種会場が暑くなることが想定されることから、ワクチン接種を円滑に推進するためには、熱中症を適切に予防していくことが重要となります。今般、厚生労働省及び環境省においては、接種会場における熱中症予防のために接種会場で取り組むべき事項の例等を下記のとおり取りまとめました。関係機関（都道府県熱中症予防対策担当部局におかれては保健所設置市・特別区を除く貴管下市町村等を含む。）へ周知願います。

つきましては、下記取組を参考に、ワクチン接種を担当する衛生主管部局と熱中症担当部局が連携し、各会場の状況を踏まえた適切な熱中症予防対策を実施していただきますようお願いいたします。

### 記

1. ワクチン接種会場の状況に応じて、以下の熱中症予防対策に取り組むことが考えられる。
  - ・エアコンによる適切な温度調節。エアコン等による温度調節が十分にできない場合は、スポットクーラー、扇風機等の配置、冷却剤の確保などにより補完
  - ・遮光カーテン、すだれ、打ち水、向き合う窓を開けて風通しをよくするなど、日差しを避け、温度を下げる工夫を実施
    - ※ 待機列に日陰などの涼しい場所を確保するなど、特段の配慮が必要
  - ・室温や暑さ指数を確認し、これらの数値に応じた熱中症予防対策の強化や接種者への呼びかけの実施

- ・自動販売機等の飲料の確保、塩飴等の配布
- ・熱中症患者が発生した際に対応できる医療体制の準備
- ・接種者に対し、熱中症関係チラシ等の掲示や配布、会場での声かけ等による熱中症予防行動の呼びかけを実施

呼びかけの内容例

- ・室内でも、屋外でも、のどの渇きを感じなくても、こまめに水分・塩分、スポーツドリンクなどを補給すること
- ・保冷剤、氷、冷たいタオルなどで体を冷やすこと
- ・屋外では、日差しをなるべく避けるとともに、こまめに休憩すること

等

2. その他、啓発等のチラシについては、以下を活用いただきたい。

- 熱中症警戒アラート発表時の予防行動（別紙1）

[https://www.wbgt.env.go.jp/pdf/pr/20220427\\_alert\\_leaflet.pdf](https://www.wbgt.env.go.jp/pdf/pr/20220427_alert_leaflet.pdf)

[https://www.wbgt.env.go.jp/pdf/20210315\\_alert\\_leaflet.pdf](https://www.wbgt.env.go.jp/pdf/20210315_alert_leaflet.pdf)

- 熱中症予防情報サイト <https://www.wbgt.env.go.jp/>

※ 暑さ指数や熱中症警戒アラートの情報や各種チラシのデータを確認できます。

- 熱中症環境保健マニュアル [https://www.wbgt.env.go.jp/heatillness\\_manual.php](https://www.wbgt.env.go.jp/heatillness_manual.php)

※ 一般的な熱中症対策を確認できます。

- 熱中症予防のために（別紙2） <https://www.mhlw.go.jp/content/000813070.pdf>

- 高齢者のための熱中症対策

[https://www.wbgt.env.go.jp/pdf/pr/heatillness\\_leaflet\\_senior\\_2021.pdf](https://www.wbgt.env.go.jp/pdf/pr/heatillness_leaflet_senior_2021.pdf)

《本件に関する照会先》

新型コロナワクチンの接種全般に関すること

都道府県からのお問い合わせについては、従前どおり自治体サポートチームにお願いいたします。

厚生労働省：熱中症対策、普及啓発資料に関すること

厚生労働省健康局健康課地域保健室 村田、高橋

電話 03-3595-2190

メール [communityhealth@mhlw.go.jp](mailto:communityhealth@mhlw.go.jp)

環境省：熱中症対策、普及啓発資料に関すること

環境省大臣官房環境保健部環境安全課 中川、坂本

電話 03-5521-8261

メール [netsu@env.go.jp](mailto:netsu@env.go.jp)

暑さ指数（WBGT）に関すること

環境省水・大気環境局大気環境課大気生活環境室 笠井、野口

電話 03-5521-8300

メール [heat@env.go.jp](mailto:heat@env.go.jp)

# 熱中症警戒アラート 全国運用中!

熱中症警戒アラートは、**熱中症の危険性が極めて高い**暑熱環境になると予想される日の前日夕方または当日早朝に都道府県ごとに発表されます。  
発表された情報はテレビ、防災無線、SNSを通じて発信されます。

報道機関  
(テレビ・ラジオ)



〇〇県で熱中症警戒アラートが発表されました。  
明日は熱中症予防行動を徹底しましょう。



防災無線

SNS



熱中症とは

暑い環境で体温の調整ができなくなった状態で、めまいや吐き気、頭痛、失神等様々な症状をきたし、**最悪の場合は死に至る**疾患ですが、下記のような**予防行動**を行えば防ぐことができます。

熱中症警戒アラート発表時は**徹底した予防行動**を!



**エアコンを適切に使用しましょう**

- 昼夜問わずエアコン等を使用して温度調節をしましょう。



**外出はできるだけ控え、暑さを避けましょう**

- 熱中症を予防するためには暑さを避けることが最も重要です。
- 不要不急の外出はできるだけ避けましょう。



**熱中症のリスクが高い方に声かけをしましょう**

- 高齢者、子ども、持病のある方、肥満の方、障害者等は熱中症になりやすい方々です。これらの熱中症のリスクが高い方には、身近な方から、夜間を含むエアコンの使用やこまめな水分補給等を行うよう、声をかけましょう。



**外での運動は、原則、中止／延期をしましょう**

- 身の回りの暑さ指数 (WBGT) に応じて屋外やエアコン等が設置されていない屋内での運動は、原則、中止や延期をしましょう。



**普段以上に「熱中症予防行動」を実践しましょう**

- のどが渇く前にこまめに水分補給しましょう。(1日あたり1.2Lが目安)
- 屋外で人と十分な距離 (2メートル以上) を確保できる場合は適宜マスクをはずしましょう。
- 涼しい服装にしましょう。



**暑さ指数 (WBGT) を確認しましょう**

- 熱中症を予防するためには暑さを避けることが最も重要です。
- 不要不急の外出はできるだけ避けましょう。



※環境省熱中症予防情報サイト: <https://www.wbgt.env.go.jp/>

学校やイベントの管理者等においては現場に応じた対応策をあらかじめ定め、熱中症警戒アラート発表時には速やかに実行してください。

# 政府の熱中症対策

熱中症対策行動計画：令和4年度目標 適切な熱中症予防行動のより一層の定着



## 高齢者等の屋内における熱中症対策の強化

- 高齢者のための熱中症対策



〈リーフレット〉

## 管理者がいる場等における熱中症対策の促進

- 学校関係の熱中症情報



- 農作業中の熱中症対策



- スポーツの熱中症対策



- 防災における熱中症対策



〈リーフレット〉

- 学ぼう!備えよう!職場の仲間を守ろう!職場における熱中症予防情報



- 災害時情報提供アプリ「Safety tips」



For Android



For iPhone

## 新型コロナウイルス感染症対策と熱中症対策の両立

- 熱中症予防×コロナ感染防止で「新しい生活様式」を健康に



〈リーフレット〉

## 地域における連携強化

- 熱中症に関連する気象情報



- 熱中症から身を守るために



- 夏季における熱中症による救急搬送状況



- 健康・医療関係の熱中症情報



## その他

- エアコンの早期の試運転について



- ヒートアイランド対策



- 無理のない省エネ生活



マイボトルで熱中症予防を!



内閣府



文部科学省



厚生労働省

MAFF

農林水産省



経済産業省



国土交通省



環境省



消防庁



スポーツ庁



観光庁



気象庁

# 熱中症 警戒アラート

## 発表時の予防行動

熱中症警戒アラートは、熱中症の危険性が極めて高い暑熱環境になると予想される日の前日夕方または当日早朝に都道府県ごと(※)に発表されます。

発表されている日には、外出を控える、エアコンを使用する等の、熱中症の予防行動を積極的にとりましょう。

※北海道、鹿児島、沖縄は府県予報区単位



### 外出はできるだけ控え、暑さを避けましょう

- 熱中症を予防するためには暑さを避けることが最も重要です。
- 昼夜を問わず、エアコン等を使用して部屋の温度を調整しましょう。
- 不要不急の外出はできるだけ避けましょう。



### 熱中症のリスクが高い方に声かけをしましょう

- 高齢者、子ども、持病のある方、肥満の方、障害者等は熱中症になりやすい方々です。これらの熱中症のリスクが高い方には、身近な方から、夜間を含むエアコンの使用やこまめな水分補給等を行うよう、声をかけましょう。



# 熱中症警戒アラート 発表時の予防行動



## 普段以上に「熱中症予防行動」を実践しましょう

- のどが渇く前にこまめに水分補給しましょう。  
(1日あたり1.2Lが目安)
- 涼しい服装にしましょう。



- 屋外で人と十分な距離  
(2メートル以上)を確保できる場合は適宜マスクをはずしましょう。



## 外での運動は、原則、中止／延期をしましょう

- 身の回りの暑さ指数(WBGT)に応じて屋外やエアコン等が設置されていない屋内での運動は、原則、中止や延期をしましょう。



## 暑さ指数(WBGT)を確認しましょう

- 身の回りの暑さ指数(WBGT)を行動の目安にしましょう。
- 暑さ指数は時間帯や場所によって大きく異なるため、身の回りの暑さ指数を環境省熱中症予防情報サイトや各現場で測定して確認しましょう。

※環境省熱中症予防情報サイト：<https://www.wbgt.env.go.jp/>



### 熱中症とは

熱中症とは、暑い環境で体温の調整ができなくなった状態で、めまいや吐き気、頭痛、失神等様々な症状をきたし、最悪の場合は死に至る疾患です。誰でもなる可能性があり、運動中だけでなく、室内でも起こります。日頃からしっかり予防するようにしましょう。

### 暑さ指数(WBGT)とは

暑さ指数(WBGT)とは、気温、湿度、輻射熱(日差し等)からなる熱中症の危険性を示す指標で、「危険」「厳重警戒」「警戒」「注意」「ほぼ安全」の5段階があります。段階ごとに熱中症を予防するための生活や運動の目安が示されていますので、日常生活の参考にしましょう。

「熱中症警戒アラート」は環境省のLINE公式アカウントで確認することができます。

友達追加はこちら →



# 熱中症予防のために



## 暑さを避ける!

❄️ 扇風機やエアコンで  
温度をこまめに調節



❄️ 遮光カーテン、すだれ、  
打ち水を利用



❄️ 外出時には日傘や  
帽子を着用



❄️ 天気の良い日は日陰の  
利用、こまめな休憩



❄️ 吸湿性・速乾性のある  
通気性のよい衣服を着用



❄️ 保冷剤、氷、冷たいタオル  
などで、からだを冷やす



⚠️ 『熱中症警戒アラート』発表時には、外出をなるべく控え、暑さを避けましょう

## こまめに水分を補給する!

❄️ 室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じていなくても  
こまめに水分・塩分などを補給



● 熱中症予防のための情報・資料サイト

熱中症予防のための情報・資料



スマホでも  
見れます



[https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/nettyuu/nettyuu\\_taisaku/](https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/nettyuu/nettyuu_taisaku/)

「熱中症」は、高温多湿な環境に長くいることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。屋外だけでなく室内で何もしていないときでも発症し、救急搬送されたり、場合によっては死亡することもあります。

熱中症について正しい知識を身につけ、体調の変化に気をつけるとともに、周囲にも気を配り、熱中症による健康被害を防ぎましょう。

## 熱中症の症状



**!** 応急処置をしても症状が改善されない場合は医療機関を受診しましょう

## 熱中症が疑われる人を見かけたら(主な応急処置)

**❄️** エアコンが効いている室内や風通しのよい日陰など涼しい場所へ避難



**❄️** 衣服をゆるめ、からだを冷やす  
(首の周り、脇の下、足の付け根など)



**❄️** 水分・塩分、経口補水液※などを補給  
※水に食塩とブドウ糖を溶かしたもの



**📢 チェック!** 自力で水が飲めない、応答がおかしい時は、  
ためらわずに救急車を呼びましょう!



## ご注意

### 暑さの感じ方は、人によって異なります

その日の体調や暑さに対する慣れなどが影響します。体調の変化に気をつけましょう。

### 室内でも熱中症予防!

暑さを感じなくても室温や外気温を測定し、扇風機やエアコンを使って温度調整するよう心がけましょう。

### 高齢者や子ども、障がいをお持ちの方は、特に注意が必要!

熱中症患者のおよそ半数は65歳以上の高齢者です。高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能が低下しており、暑さに対するからだの調整機能も低下しているので、注意が必要です。また、子どもは体温の調節能力がまだ十分に発達していないので気を配る必要があります。

こまめに水分補給

